



STH 『見える』安全活動

■ 熱中症を予防するための「見える化」

環境省 熱中症予防情報サイトより毎日WBGT確認し “STH熱中症レンジャー”がWBGTに合わせて変身！



熱中症レンジャーレッド
(危険:WBGT31°C以上)

・ **危険！！**

熱中症の危険が高いため
積極的に休憩と水分・塩分
補給を！！



・ **警戒！！**

熱中症の危険が増すので
休憩と水分・塩分補給を
確実に！



・ **注意！！**

熱中症の危険性は小さいが
水分・塩分補給し熱中症の
発生注意